		チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ
環境・体制	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2	
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2	
整備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切 になされているか	9		
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	2	
業	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査 を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につな げているか	9		
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等 で公開しているか	9		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につ なげているか	3	6	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計 画を作成しているか	9		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたア セスメントツールを使用しているか	6	3	
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	
	12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9		
適切	13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設 定して支援しているか	9		
な支援の	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み 合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2	
提供	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2	
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげているか	9		
	18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計 画の見直しの必要性を判断しているか	9		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援 を行っているか	6	3	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ど もの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9		
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9		
関	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子ども の主治医等と連絡体制を整えているか		現在	Eは医療的ケ
係機関	23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、 児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努 めているか	7	2	

ゃ		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福			
保護	24)	社サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内 容等の情報を提供する等しているか	7	2	
者との	25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専 門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9		
連携	26)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子ど もと活動する機会があるか	3	6	
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発 達の状況や課題について共通理解を持っているか	9		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行っているか	9		
保護者	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等 により、保護者同士の連携を支援しているか	9		
へ の 説 明	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	9		
責任等	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護 者に対して発信しているか	9		
	35)	個人情報に十分注意しているか	9		
_	36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達 のための配慮をしているか	9		
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた 事業運営を図っているか 非 常 時 等 の 対 応	9		
	38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護 者に周知しているか	9		
非常	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	9		
時等	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、 適切な対応をしているか	9		
の対応	<b>41</b> )	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載しているか	9		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書 に基づく対応がされているか	9		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	9		

改善目標、工夫している点など
走らせないために狭くして空間を 作っている事を周知
マンツーマンに近い状況であることを再度周知する。
業務改善のための会議であること を周知する。
第三者の外部評価を行っている 事を周知する。
何が標準化されたツールなのかを 周知する。
計画案を作成するためのミーティングだという事を周知する
計画の内容を周知する。
その日の反省会は、良い支援につなげるものであることを周知する
ガイドラインの周知を徹底する。
ア児がいない。
情報の共有を行っている事を周知 する。

情報の共有を行っている事を周知 する。
公園など一般の場所で他児との 自然なかかわりを持っている。
参加している事を周知する。
保護者会がペアレントトレーニング だと知らない職員に周知する。
契約の時に行っている事を周知する。
現在緊急の措置としても身体拘束 を行う必要のある児童はいない為、 計画への記載はしていないが、同 意書は得ている。